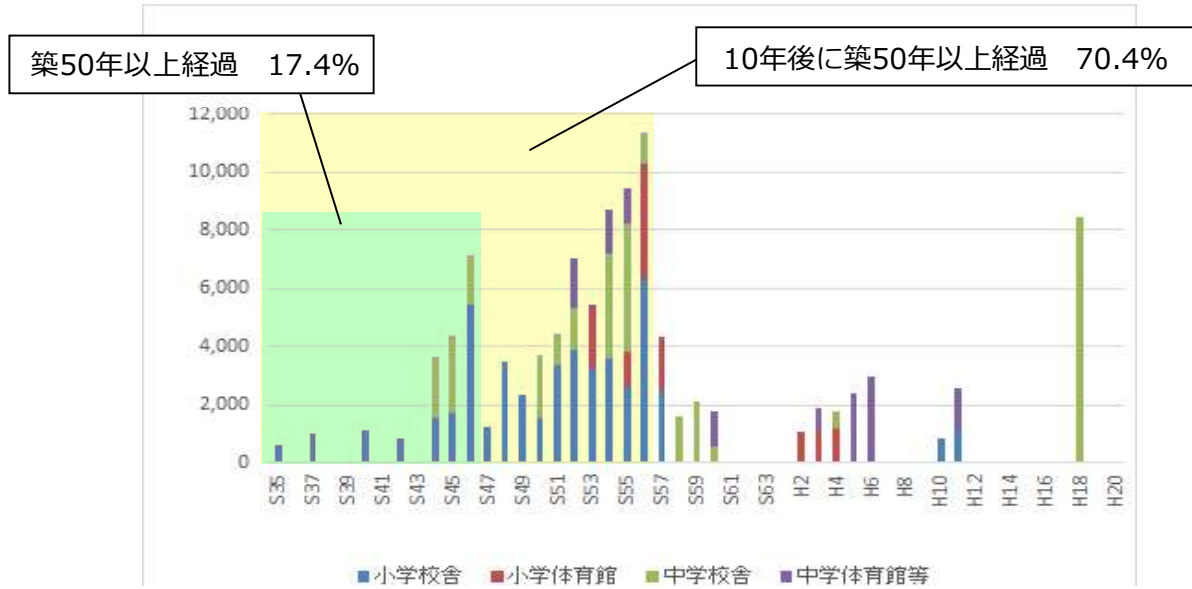


愛西市小中学校施設の老朽化対策に関する提言書（概要）

1. 学校を取り巻く現状

- (1) 学校施設の役割
 - ・子どもたちへ学校教育活動を行う
 - ・生涯学習、スポーツ等の活動場所、災害時の避難場所など地域住民にとって最も身近な施設
- (2) 愛西市立小中学校の現状
 - ①児童生徒数の推移
 - 令和3年5月時点で、小学校12校に児童2,888人、中学校6校に生徒1,609人が在籍
 - 平成22年度からは毎年100人～200人程度減少
 - ②建築年別の整備状況



2. 老朽化対策の必要性

- (1) 老朽化に関する問題
 - ①施設・設備面
 - 経年による鉄筋コンクリートの耐久性の低下などにより、学校生活の安全性に重大な影響
 - ガス、水道、電気、消防、空調等の劣化により、学校運営に支障
 - ②機能面
 - 多様な学習内容・学習形態やICTを日常的に活用できる学習環境を確保し、総合的な学習や特別支援教育の推進に向けた施設整備が必要
- (2) 老朽化対策の検討
 - ①調査
 - 各種資料、現地視察、アンケートにより調査を実施
 - ②検討
 - 各校の老朽化度合等を判断するための客観的かつ総合的な指標として「評価値」を設定
 - さらに「評価値」に応じて、各校を5つのグループに区分

評価値 = 現況値 + 築年数 + 委員考察値 + 学校アンケート値

※評価値が高いほど老朽化が進んでいることを示す

区分	I	II	III	IV	V
評価値	145～	135～144.9	125～134.9	100～124.9	～100

3. 老朽化対策に関する提言

- (1) 小中学校施設全体に向けて

- 提言 1** : 構造躯体の専門的な劣化状況の調査に基づいて老朽化対策事業を実施すること
- 提言 2** : 外壁や屋上等の定期的な予防改修事業を実施すること
- 提言 3** : 現在の学校機能に必要な環境整備の推進と既存施設の有効活用について検討すること
- 提言 4** : 今後の学校のプールの在り方について早急に検討すること
- 提言 5** : 各校における屋外避難階段の必要性の検討と対策を実施すること

- (2) 各学校に向けて

(評価値/区分)

- 永和小 (138.9/ II)** : 健全度調査を踏まえ、改築または改修の計画策定を早急を実施すること
- 市江小 (127.2/ III)** : 健全度調査を踏まえ、総合的な改修計画の策定を早急を実施すること
- 佐屋小 (147.5/ I)** : 学校規模を考慮して、改築計画の策定を早急を実施すること
- 佐屋西小 (123.2/ IV)** : 健全度調査を踏まえ、改修計画の策定または
中長期修繕計画等による予防保全管理を早急に検討すること
- 立田南部小 (154.2/ I)** : 学校規模を考慮して、改築計画の策定を早急を実施すること
- 立田北部小 (151.0/ I)** : 学校規模を考慮して、改築計画の策定を早急を実施すること
- 八輪小 (129.8/ III)** : 健全度調査を踏まえ、総合的な改修計画の策定を早急を実施すること
- 開治小 (121.2/ IV)** : 健全度調査を踏まえ、改修計画の策定または
中長期修繕計画等による予防保全管理を早急に検討すること
- 北河田小 (139.0/ II)** : 健全度調査を踏まえ、改築または改修の計画策定を早急を実施すること
- 勝幡小 (138.9/ II)** : 健全度調査を踏まえ、改築または改修の計画策定を早急を実施すること
- 草平小 (133.0/ III)** : 健全度調査を踏まえ、総合的な改修計画の策定を早急を実施すること
- 西川端小 (124.2/ IV)** : 健全度調査を踏まえ、改修計画の策定または
中長期修繕計画等による予防保全管理を早急に検討すること
- 永和中 (136.1/ II)** : 健全度調査を踏まえ、改築または改修の計画策定を早急を実施すること
- 佐屋中 (148.5/ I)** : 学校規模を考慮して、改築計画の策定を早急を実施すること
- 立田中 (146.5/ I)** : 学校規模を考慮して、改築計画の策定を早急を実施すること
- 八開中 (112.9/ IV)** : 健全度調査を踏まえ、改修計画の策定または
中長期修繕計画等による予防保全管理を早急に実施すること
- 佐織中 (70.2/ V)** : 日常の適切な維持管理と
中長期修繕計画による予防保全管理を実施すること
- 佐織西中 (120.4/ IV)** : 健全度調査を踏まえ、改修計画の策定または
中長期修繕計画等による予防保全管理を早急を実施すること